

農業担い手メールマガジン（第98号）

インデックス

現場の皆さんへ ～企業と連携した契約栽培の拡がり～

事業活用のポイント

～農林水産分野の女性起業の新たなアイデアを募集します（実施団体募集）～

農業担い手メールマガジン読者アンケート

現場の皆さんへ

～企業と連携した契約栽培の拡がり～

真夏の暑さも一段落した昨今ですが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

最近、農業の現場では、外食産業や食品企業、スーパー等の小売企業との契約に基づく生産・栽培が盛んに行われ始めています。

わが国の契約栽培の歴史は意外と古く、ビール麦など早いものでは明治初期から実施されているものもあります。かつての契約栽培の代表的な品目は、ビール麦のほか、同じビール原料のホップ、葉たばこ、トマトジュースの原料になる加工用トマト、日本酒の原料に使用される酒米、漬け物や納豆に利用される野菜や大豆などでした。これら古くから行われている契約栽培は、多くの場合、加工原料の安定確保が目的でした。

最近では、消費者の食に関する安全・安心や品質へのこだわりなどを踏まえた経営戦略を重視する企業が多くなり、農家との契約栽培も食品加工企業から様々な業態の企業に広がっています。

レストランチェーンなどの外食産業は、産地を限定するなどした原材料を食材に使用することで、商品の差別化はもとより、企業イメージの向上をねらっています。デパート地下（デパート地下の食料品売り場）に行くと、こだわりの食材を使ったお弁当やお総菜などをたくさん見かけますし、スーパーやコンビニエンスストアなどでも、顔の見える契約栽培商品を積極的に用いるようになっており、最近では、契約栽培商品をプライベート（自社）ブランド化するため、農業法人への出資を行う企業も現れています。

農業の担い手である皆さんは、これら企業の動きを踏まえ、ご自身の経営や地域農業のために有効であると判断される場合には、企業と連携した契約栽培にも積極的に関わっていく姿勢で臨まれることが重要です。

農林水産省としても、国産農産物の消費を拡大するとともに、農業者の所得向上につながるよう、契約栽培に対する支援を行っています。例えば、契約野菜安定供給事業では、野菜の契約取引に伴う生産者側のリスク（価格の著しい低落、数量不足など）発生時の負担を軽減し、生産者が安心して契約取引に取り組むための支援を行っています。また、21年度予算要求では、農業法人が核となり周辺農家や農協も参加する形

で企業との契約栽培を行い、販路を拡大していく取組などを、新たに農業法人経営発展支援事業として支援することにしています。

われわれ農林水産省は、新しい形の契約栽培など工夫を凝らして経営発展を目指す農業経営者の皆さんをこれからも応援していきます。

ご意見・ご質問は下記へお願いいたします

https://www.voice.maff.go.jp/maff-interactive/people/ShowWebFormAction.do?FORM_NO=120

事業活用のポイント

～ 農林水産分野の女性起業の新たなアイデアを募集します（実施団体募集）～

農林水産省では、女性の新規就農者等の経営の安定化や発展を支援するため、新たな農村起業モデルを募集しています。

女性が中心になって直販などの販路拡大を進める取組や、異業種や都市部の主婦層と連携した農林水産分野の起業活動など、新たなチャレンジやアイデアをお持ちの方は、奮ってご応募下さいますようお願いいたします。

募集対象

- (1) 農林水産分野における女性自身の起業活動
(就農後 5 年以内の新規就農者やその配偶者を含む女性グループ活動など)
- (2) 農林水産分野の女性起業の支援を目的とした活動
(農協女性部、市町村、NPO法人など)

採択の考え方：

事業目的に沿った新たなアイデアやその取組内容の、新規性や有効性等が高いものを順に採択します。

補助額： 1 提案課題につき上限 3 0 0 万円（定額）

公募期間： 9 月 3 日（水）～ 9 月 1 2 日（金）（必着）

応募先：

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1 農林水産省経営局人材育成課

事業名：平成20年度農林水産分野の女性起業関係担い手育成・確保対策事業

公募の必要書類、詳細等につきましては、下記のホームページをご覧ください。

（経営局人材育成課）

補助事業参加者の公募のホームページはこちら

http://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/080903_1.html

農業担い手メールマガジン読者アンケート

いつも農業担い手メールマガジンをご愛読いただきまして、誠にありがとうございます。

当メルマガは、前身の「担い手育成・品目横断的経営安定対策推進メールマガジン」から数えて、もうすぐ100号を迎えます。

この度、100号を記念して読者アンケートを企画いたしましたので、読者の皆様には、是非ともご回答をいただければ幸いです。結果につきましては、10月に配信予定の100号で概要をご紹介しますほか、今後のメルマガの企画に役立たせていただきます。

なお、当アンケートにお寄せいただいた個人情報、上記の目的以外には利用いたしません。ご回答は、9月24日（水）までをお願いいたします。

「農業担い手メールマガジン読者アンケート」はこちらから

<https://www.contact.maff.go.jp/maff/form/7dde.html>

編集後記

先週は、各地で「ゲリラ的豪雨」とも呼ばれる大雨が降りました。例年の秋雨とは様子の異なる不安定な天候が大変気になるところです。

これまでに寄せられたメルマガに対するご意見については、できるだけ丁寧に回答をお返しすべく現在も努力を続けております。上記の読者アンケートも、今後のメルマガの企画に是非とも役立てたいと考えておりますので、是非とも、皆様のご協力をお願いいたします。

(S)

電子出版：農業担い手メールマガジン

発行日：毎月2回発行

発行元：農林水産省経営局経営政策課 担当：鈴木

農林水産省担い手ホームページもご覧ください！

～担い手への支援策、認定農業者数等、担い手情報満載！！～

<http://www.maff.go.jp/j/ninaite/index.html>

このメルマガの配信申込み、バックナンバーはこちらから

<http://www.maff.go.jp/ninaite/mailmagazine.html>

このメルマガの配信変更、配信解除、パスワード再発行等はこちらから

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>